

シルヴェス (Silves)

について



写真: José Manuel

シルヴェス (Silves)

シルヴェスはかつてアルガルヴェ (Algarve)

の古代アラブ王国の首都であり、その最重要都市でした。その時代にシルヴェスは堂々たる外形を作りました。赤い色合いの城がそれで、冒険心をそそられます。

イスラム教時代のポルトガルの最も美しい軍事的モニュ

メントとされるこの城は、アルガルヴェ最大の建築物でもあります。その塔と壁はモンシーケ山脈(Serra de Monchique)

の丘に立っ

ています。そのため領地を監視し、

敵からの攻撃を防御することができました。そして現在は、ア

ラーデ (Rio Arade)

川の周りのオレンジの木に覆われたこれらの肥沃な大地を一望する素晴らしいビューポイントになっています。この城はアラブ人により、おそらく4、5世紀の古代ローマの砦の上に建設されました。さらに2

つの壁も集落を取り囲んで

おり、そのうち現存するのはごくわずかです。城の内

部には古代アラブの砦と2つの水槽があります。そのうち1つは、川につながっているといわれています。

1189年、サンショ1

世がムーア人からシルヴェスを獲得しましたが、ムーア人が最終的に追放されたのは1242年、国王アフォンソ3世 (Afonso

III) の時代でした。現在カテドラル (Sé)

に姿を変えている古代の素晴し

いモスクは、この時代から現代までアルガルヴェの最も重要な

教会の1

つと考えられています。建築はゴシック様式で始まり、バロック時代に完成を見ました。このカテドラルは城の反対側にあり、城と同様赤いシルヴェス砂岩で建造されています。

歴史的な中心地には中世時代のレイアウトが残っており、古いメディナの通りの魅力、8月中旬の中世フェスティバル (Feira

Medieval) の間に最高潮に達する雰囲気、再現される歴史絵巻は見逃せません。考古学博物館 (Museu arqueológico)

の中にこれらの時代の遺物の一部

を見ることができます。この博物館では、イスラムを起源とする11

世紀の貯水槽が保存されています。非常に深く、螺旋階段によって中に入ることができます。

マヌエル様式の美しい正門があるミゼリコルディア教会 (Igreja da

Misericórdia)

にも足を運ぶ価値があります。城壁の外

には、ゴシックとバロックの要素が追加されている12世紀の**ノッサ・セニョーラ・ドス・マルティレス礼拝堂** (Capela de Nossa Senhora dos Mártires) があります。**ポルトガルの十字架** (Cruz de Portugal) は北部へつながる道となった道路沿いにあります。

中世の橋が架かる**アラデー川** (Rio

Arade)

は数百年間、おそらく数千年の間、海岸につながる素晴らしいルートでした。地中海と大西洋から来る船はこの川を使いました。この川はキリスト教のレコンキスタを支援した十字軍

のためのルートでもありました。**ポートツア** では、ポルティマオン (Portimão)

と、川の入りを防御した要塞まで下るため、この両岸の美しさを知ることができます。

地域の料理

に欠かせない魚介類が運ばれるのは、この海岸からです。グリルまたはブイヤベースの料理で美味しくいただけますが、ほかの調理法でも美味です。**サルディニャス・アルバルダダス** (sardinhas albardadas)

(衣付けイワシ)、または**カラパウス・アリマダス** (carapaus alimados)

(鱈のマリネ) などもお楽しみください。山岳地帯からの料理もお楽しみください。**パローカル・ポーク** (fatias do Barrocal)

(オレンジジュースを添えて) と**パパス・デ・ミーリオ** (papas de milho)

(トウモロコシのポレンタの一種)

などがあります。卵とアーモンドを原料として、砂糖で作った葉と花で飾られたデザート、**モルガド・デ・シルヴェス** (Morgado de Silves)

はアルガルヴェ

で最も人気のある逸品で

す。まだまだ他にもあります。砂糖たっぷりの卵のペ

ーストを詰めた**メシネス** (Messines) の**レスマス** (lesmas)、**フォリャダス** (Folhados)

(パイ菓子) もどうぞ。また1

日のどんな時間でも、ここで豊富に生産されるオレンジとイチジクは常に歓迎されます。これらの象徴的作物はアラブ人たちによりこの地にもたらされたため、「アラブの遺産」でもあります。

周辺情報

- 北東に向かって17km 程進むと、サン・バルトロメウ・デ・メシネス(São Bartolomeu de Messines) に到着します。その通りの一部には、内陸部の村の絵のような雰囲気が残っています。教区教会は一見の価値があります。この地域のあちこちにあるメンヒルなどの考古学的遺跡を見つけてみましょう。

- 南東に14kmほど進むと、丘陵に静かに点在するアルcantारीリャ (Alcantarilha) があります。白塗りの壁を持つ教区教会 (Igreja Matriz) はこの丘陵のハイライトです。さらに進むと、ペーラ (Pêra)

の教区教会、そして**オルデン・テルセイラ・サン・フランシスコ教会** (Igreja da Ordem Terceira de São Francisco)

を訪れるのも一興です。この教会のシンプルな外観からは、内装の美しさを想像できません。フィエサ (FIESA) -

砂の彫刻国際フェスティバルは、5月から10月までここで開かれます。このはかない芸術の美しさを堪能してください。

- しかし、最大の見所はアルマサオン・デ・ペーラ (Armação de Pêra) です。シルヴェスから18kmの場所にある非常に賑わうビーチ・リゾートで、**広大ビーチ**が街に沿って広がっています。かつては漁村だったこの村には、**プライア・ドス・ペスカドーレス** (Praia dos Pescadores)

ビーチにこの活動の伝統が残っています。この村の東に少し進むと、**広大で静かな、人の少ないプライア・グランデ** (Praia Grande) ビーチがあります。ここでは**サルガドス・ラグーン** (Lagoa dos Salgados) が境界線となった広大な風景が広がっています。

行き方

車：

- 北部から:A2 - オウトエストラダ・ド・スル、または高速道路を避けたい場合はIC1を走り、メシネス (Messines) / シルヴェス (Silves) までの標識に従い、EN 124 シルヴェス (Sines) まで走ります。

- アルガルヴェから：A22 - ヴィア・ド・インファンテまたはEN 125で、標識に従ってシルヴェス (Silves) に出ます (EN 124)。

鉄道：アルファ (Alfa) (特急) または地方間を結ぶ電車では、**タンズ** (Tunes) (シルヴェス (Silves) から約30km)

で下車し、市の中心部から3kmの場所にあるシルヴェス駅に連結するローカル線の電車に乗り換えます。

コーチ：www.rede-expressos.pt と www.eva-bus.com もアルガルヴェの他の場所への移動に利用できます。

飛行機：ファロにあるアルガルヴェ国際空港 (Aeroporto internacional do Algarve) は約60kmの距離にあります。